



X コマンド

この章では、X で始まる Cisco Nexus Virtual Services Appliance コマンドについて説明します。

xml server max-session

許容される XML サーバのセッション数を設定するには、**xml server max-session** コマンドを使用します。

xml server max-session *sessions*

構文の説明

sessions 同時に許容される XML セッションの最大数を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 8 です。

デフォルト

セッションのデフォルト最大数は 8 です。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、許容される XML サーバのセッション数を 6 に設定する例を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010# xml server max-session 6
n1010#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show xml server status	XML サーバ設定およびアクティブなすべての XML サーバセッションに関する情報を表示します。
xml server terminate session	XML サーバ設定およびアクティブなすべての XML サーバセッションに関する情報を表示します。
xml server timeout	非アクティブな XML サーバセッションを終了するまでに待機する秒数を設定します。

xml server terminate session

指定した XML サーバセッションを終了するには、**xml server terminate session** コマンドを使用します。

xml server terminate session *session-number*

構文の説明

session-number 既存の XML サーバセッションの ID を指定します。指定できる範囲は 0 ～ 214748364 です。

デフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、XML サーバセッション 8665 を終了する例を示します。

```
n1010# xml server terminate 8665
n1010#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show xml server status	XML サーバ設定およびアクティブなすべての XML サーバセッションに関する情報を表示します。
xml server max-session	許容される XML サーバのセッション数を設定します。
xml server timeout	非アクティブな XML サーバセッションを終了するまでに待機する秒数を設定します。

xml server timeout

非アクティブな XML サーバ セッションを終了するまでに待機する秒数を設定するには、**xml server timeout** コマンドを使用します。

xml server timeout seconds

構文の説明	<i>seconds</i>	セッション終了になるまでに XML サーバが非アクティブを維持できる最大時間を指定します。指定できる範囲は 0 ~ 1200 秒です。
デフォルト	なし	
コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション (config)	
サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。
例	次に、XML サーバのタイムアウトを 600 秒に設定する例を示します。 <pre>n1010# configure terminal n1010# xml server timeout 600 n1010#</pre>	
関連コマンド	コマンド	説明
	show xml server status	XML サーバ設定およびアクティブなすべての XML サーバ セッションに関する情報を表示します。
	xml server max-session	許容される XML サーバのセッション数を設定します。
	xml server terminate session	XML サーバ設定およびアクティブなすべての XML サーバ セッションに関する情報を表示します。